

森のQ太郎ゲーム～名栗の森で森林学習～

小学校の教育課程に関連させた森林環境学習プログラムのオリエンテーリングです。オリエンテーリング実施後の『森の勉強会』でさらに森林環境学習を深め、教育効果を高めます。



対象	実施時期	定員	所要時間
4年生以上	通年	5～150人	森の勉強会を含め2時間半程度 雨天・時間短縮時で1時間半
可能な活動場所			
所内森のQ太郎ゲームコース			
利用者持ち物		プラザ貸し出し備品	
マップ・解答用紙（HPより印刷可、耐水シート購入可能1枚30円）・バインダー・筆記用具・時計・水筒・帽子		ポスト見本、解答、森の勉強会用パネル	

ねらい

- ・森林の機能、人と森林のかかわり、森林資源、林業、森林の生態、地形等についてオリエンテーリングを通して学ぶ。
- ・グループでの挑戦を通して仲間との協力や親睦を図る。
- ・施設内の山歩きを通して、体力の増進を図る。
- ・小学校で学習する地図の見方を、実際の体験をとおして習得する。

ルール

- ・制限時間は2時間程度とします。
 - ・ポストは地図のQ1～20にあります。
 - ・20箇所のポストに問題が書いてあるので、その答えをグループで協力して考えます。
 - ・どのポストから回ってもいいです。
 - ・できるだけ全てのポストを回るようにしましょう。
 - ・制限時間内にグループの全員がそろってゴールします。
- *雨天時、時間短縮時は団体によりエリア制限をして実施可能。

実施の流れ（当所職員による説明はありません）

導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（次項「留意点」参照）

準備

- ① 1グループ6人程度に編成します。
- ② 活動中の指導者の配置（キャンプセンター周辺、第1キャンプファイア場等）、緊急時の分担等を考えます。

実施

- ① マップと解答用紙を各グループに1枚ずつ配布し、1つずつ時計を持たせます。
- ② ねらい、実施方法、制限時間、マップの見方、留意点等を伝えます。
- ③ グループごとにポストを回ります。
- ④ メンバーの体力差を考えグループ全員でまとまって行動し、問題は協力して解くように理解させます。

まとめ

- ① 森の勉強会用パネルを使い、答え合わせをかねて森林や環境に関する学習をします。(30分~1時間)
- ② グループで協力してできたか、感想発表、森林や環境について学んだことなどの振り返りをします。

留意点

- ① 転倒・転落などに注意して歩くこと、危険箇所、危険な動植物、所要時間などを確認しましょう。
- ② 活動範囲を確認しましょう。「これより先オリエンテーリングのポストはありません」の看板(展望台)より先に行かない。施設外の道路には出ない。
- ③ 森林環境に親しみ学ぶことができるように、できるだけ全部のポストをまわるようにしましょう。時間を競う必要はありません。
- ④ 自然にやさしい活動になるように、フィールドマナーに気をつけましょう。
 - ・動植物の採取や損傷はしない。
 - ・ゴミは持ち帰る。
- ⑤ 荒天時の判断は、参加者の実態等を考慮し、団体で決定してください。
- ⑥ 雷鳴が聞こえた場合は中止して近くの建物に避難しましょう。
- ⑦ 緊急時等の対応を考えましょう。(引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備)
- ⑧ スタート前に指導者の配置を説明しておきましょう。
- ⑨ ポストの看板が倒れたり破損していたりしていた場合は、事務室に連絡してください。
- ⑩ スタート前にトイレを済ませましょう。